

## 身上書（新卒の方用）

以下の設問について回答したものを、履歴書と同封のうえ送付して下さい。

文字数やページ数、形式等に規定や制限はありません。また、Microsoft Word 等のワープロソフトを使用していただいてもかまいません。

表題名「身上書」、学校名および氏名を記載したものを表紙として作成してください。

1. 当院の臨床工学室を志望した理由はなんですか。（臨床工学技士を志した理由、目指したい臨床工学技士像などがあれば併せて教えてください。）
2. 希望する（興味のある）業務はありますか。また、その理由はなんですか。
3. 臨床実習の感想を聞かせてください。実習がまだの方はどのような点を重視・期待して臨もうとお考えですか。
4. 学校生活において、周囲の人（友達、先生など）はあなたのことをどのような人間・性格だと感じていると思いますか。
5. これまでの人生で、いちばん力を注いだことや頑張ったことはなんですか。また、そこから得たことがあれば併せて教えてください。
6. あなたにとって、いちばんの失敗経験はなんですか。
7. 当院では、以下のような呼び出し用携帯電話による拘束当番があり、治療や機器トラブル等で登院を求める連絡が来ることがあります。

- ・日曜 （日曜朝 8：30～月曜朝 8：30） 月 1 回程度
- ・平日夜間（①17：00～翌 8：30 ②20：30～翌 8：30） 月 3～5 回程度

また、透析業務においては、早番業務（8：00 始業～16：30 終業）や遅番業務（12：00 始業～20：30 終業）といった時差出勤があります（それぞれ月 3～5 回程度）。

そして、業務によっては終業時刻（17：00）までには終了せず、超過勤務（超過勤務手当あり）となることもあります。

これらの勤務体制についてどう思いますか。

裏面に続く

8. 教育体制としては、当院におけるルールや手順についてはしっかりと指導しますが、疾患や治療原理、当院の機器の基本的な操作方法等については、ただ先輩から教えられるのを待つのではなく、ご自分でも学び取っていく姿勢を重要視しています。また、割り当てられた学会費を利用して、学会やセミナーに参加することも奨励しています。このような方針についてどう思いますか。
9. 業務においては、様々な職種・世代・立場の職員や患者さんと接し、コミュニケーションをとっていく必要があります。このとき、必ずしも好意的な状況ばかりではなく、叱られたり、理不尽なことを言われたりするような場面もあり得ます。このことについてどのように考えますか。
10. あなたの健康状態や持病などで配慮を要すること、知っておいてほしいことなどがありましたら教えてください。  
また、業務において、血液や出血、手術・処置の場面を目にすることや、急変や蘇生などの状況に対応することがあります。そのような状況は、あなたにとっていかがですか（例えば体調などの負担になりますか）。
11. 当院の臨床工学技士として仕事をしていく上で、あなたにとってもっとも大きな課題はなんだと思いますか。
12. 当院や当部署に就職するにあたり、疑問や不安、ご意見等があればご自由にお書きください。
13. 他への受験はありますか。ある場合はその受験先をご記入ください（記入による不利益は一切ありません）。